



Welcome to Nagasaki "SARUKU" Course Map

06

"Nagasaki Highway"

長崎さるくコースマップ

長崎街道口

長崎と江戸を結ぶ最初の第一歩

さるくコース / 1 "SARUKU" Course 1 シーボルトの寄り道

さるくコース / 2 "SARUKU" Course 2 元祖長崎

さるくコース / 3 "SARUKU" Course 3 長崎三社参り

オプションコース Option Course 春秋限定! 心田庵

長崎流まち歩き「さるく」は3タイプ

「さるく」とは、まちをぶらぶら歩くという意味の長崎弁。このマップを入手した瞬間から自由に歩く「遊さるく」以外にも、ガイドがご案内する「通さるく」、長崎ならではの体験メニュー「長崎を味わう「学さるく」を好奇心おもむくままにご参加いただけます。

- 遊** 長崎「遊さるく」→ 自由気ままに長崎散策
- 通** 長崎「通さるく」→ 長崎名物ガイドツアー(予約制)
- 学** 長崎「学さるく」→ 長崎ならではの体験する(予約制)

「通さるく」「学さるく」の申込方法

ご予約申込先は2つの方法

ホームページ

さるく 検索

<http://www.saruku.info/>

電話 **095-811-0369**
受付時間/9時~17時半(12/29~1/3休)

コースによって内容や料金が異なります。
詳しくは、「長崎さるく」のホームページ又はパンフレットをご覧ください。

長崎さるくナビ 無料

長崎さるくの人気コースがアプリになったよ! 地図に従って散策すれば音声案内が長崎の魅力を発信。ゆかりのある古写真や、近隣のショップも紹介。トイレの場所も教えてくれるよ。

iPhone・iPadをお持ちの方

- App Storeで「長崎さるくナビアプリ」を検索
- アプリ詳細説明画面で「Appをインストール」ボタンを押してください。

Androidをお持ちの方

- Google Playで「長崎さるくナビアプリ」を検索
- アプリ詳細説明画面で「インストール」ボタンを押してください。

●お問合せ/長崎国際観光コンベンション協会
電話/095-811-0369

発行/一般社団法人 長崎国際観光コンベンション協会
企画/さるくマップ制作委員会
協力/NPO法人長崎コンフレット
編集/川島雅博
制作/一般社団法人 ナガサキベータデザインセンター
アートディレクション/岡本一宜
デザイン/岡本一宜デザイン事務所・山口のみ
地図や写真の協力/アトリエプラン
イラストレーション/山口のみ
表紙写真/松村雄磨
監修/長崎史談会

※データはすべて平成30年3月末現在のものです。

長崎街道口のキーパーソン

The key person of Nagasaki Highway



ルイス・デ・アルメイダ
Luís de Almeida

1525年?-1583年
戦国時代末期に日本を訪れたポルトガル人。商人であるとともに医師の免許を持ち西洋医学を日本に導入して日本初の病院をつくりました。永禄10年(1567)に長崎に基督教を伝道し会堂を開きます。彼は長崎の教会を始めただけでなく長崎開港の扉をも開いたのです。

写真/大分市観光協会提供



フィリップ・フランツ・バルタザール・フォン・シーボルト
Philipp Franz Balthasar von Siebold

1796年-1866年
ドイツ医学界の名門シーボルト家に生まれ文政6年(1823)来日。長崎の出島のオランダ商館医となり、翌年には鳴滝塾を開き西洋医学(蘭学)教育を行っていました。講義を受けた高野長英・二宮敬作など日本各地からの多くの塾生は後に医者や学者として活躍しました。日本女性の楠木滝との間にもうけた娘・楠木伊内は日本初の女医となります。国外への持ち出しが禁止されていた日本地図を、幕府天文方高橋景保などから入手して国外へ持ち出そうとしていた事が発覚し、国外追放となりました。

写真/長崎歴史文化博物館提供



平賀源内
Hiraga Gennai

享保13年(1728)-安永8年(1780)
江戸時代中期に活躍した本草学者、地質学者、蘭学者、医者、殖産事業家、戯作者、浄瑠璃作者、俳人、蘭画家、発明家というマルチぶり。宝暦2年(1752)高松藩主松平頼基の命により来崎、蘭語および西洋技術を学びます。明和5年(1768)田沼意次の命をうけて再来崎、「卜内ネウ草本誌」の翻訳に従事しました。

写真/平賀源内記念館提供



長崎甚左衛門純景
Nagasaki Jinzaemon Sumikage

天文17年(1548)-元和7年(1622)
鎌倉時代以来、長崎を治めていた長崎氏の14代目。大村純忠の家臣で肥前長崎村の領主。ポルトガル商人と純忠の協約にしたがい長崎を開港します。洗礼名はベルナルド。春徳寺裏山の「城の古址」と呼ばれる丘のふもとに館を構え、近隣豪族の攻撃から、長崎を守り続けたといわれています。

長崎の氏神様、鎮西大社諏訪神社は、長崎の要の地にご鎮座されていますが、その一の鳥居下から東に延びる長崎街道の近辺には、長崎三社、長崎五社と呼ばれるお宮が点在しています。長崎三社は諏訪神社、松森天満宮、伊勢宮、五社はそれに加えて、水神社と中川八幡神社です。そして、このエリアには他にも桜馬場天満宮、春徳寺、松嶋稲荷神社など、様々な神社が祀られています。新大工町に生まれ育った者として、くんち奉納は

たくさんの神様に見守られている境界



「なぜ傘鉾、曳壇尻とも春日大社に因んでいるのか」ということに関心を持っており、奈良のご本社を訪ねたところ、伊勢、八幡、春日の大神様を並べて信仰する慣わしが古来からあると伺いました。これはまさに天領長崎の東の入り口に位置する伊勢町、八幡町、新大工町の並びに符合します。旅人が行き交う街道筋にお祈りし、往來の無事と長崎の町の弥栄に対する昔人の祈りが今に脈々と受け継がれていると感じます。たくさんの神様、仏様に見守られているこの境界をお参りしながらさげば、幸せが沢山訪れることと思います。みなさんのご来訪をお待ちしています。

(新大工町自治会 副総務 児島正数)

長崎街道は別名「シュガーロード」とも言われています。かつて、奈良時代には薬として珍重された砂糖。しかし16世紀のポルトガル貿易以降は、ポルトガル、オランダ、中国などから長崎を窓口に、日本に大量に輸入されました。記録によれば、多いときで年間1000トン以上というのですから驚きです。砂糖は、唐寺への寄進や遊女への贈りものとしてお金代わりに長崎の市中に出回り、また長崎街道を通して西日本各地に流通していきました。その名残りは、今も街道沿いの町々に代々伝わる砂糖菓子や料理に見てとれます。長崎のカステラや金平糖は言うに及ばず、諫早のおこし、甘さが特徴の大村寿司、平戸のカスタード、武雄の甘納豆、小城羊羹、佐賀の丸ポーロ、飯塚の千鳥饅頭、北九州の八幡饅頭…。いずれも、たっぷり砂糖を使った贅沢な甘さが特徴で、甘党ならば小躍りしながらとりたくなるに違いありません。ちなみに、和食の世界ではかつて、料理の甘味の少ない状態を揶揄して「長崎の遠か」と言ったといえます。長崎と砂糖の深い結びつきが感じられる、面白い表現ですね。

シュガーロードの甘い匂いに誘われて

甘党にはたまらないお菓子がいっぱい!

路面電車/路線案内

Nagasaki Electric Tramway

赤迫 ←→ (大波止) → 崇福寺

① 蛸茶屋 ←→ (桜町) → 赤迫

② 蛸茶屋 ←→ (西浜町) → 崇福寺

③ 蛸茶屋 ←→ (西浜町) → 石橋

運賃(全線均一) 大人 / 120円 小児 / 60円
電車一日乗車券 大人 / 500円 小児 / 250円

●お問合せ/長崎電気軌道(株) ●電話/095-845-4111

※新中華街で、車内においてのりつぎ券を発行します。
●電車一日乗車券は総合観光案内所(JR長崎駅構内)、市内主要宿泊施設などで販売しております。(電車内での販売はございません。)

Nagasaki Highway

長崎街道口

思わず背筋が伸びる
神社仏閣と長崎街道に続く
門前町の賑わい



Suwa Shrine Area

諏訪神社界隈

Spot 1

鎮西大社 諏訪神社



Spot 2

龍踊でおなじみの長崎くんちはこちらのお祭り



「お諏訪さまと呼ばれ長崎人に親しまれている氏神さまで、10月に行われる長崎くんちでは旧市街地の踊町が様々な演し物を奉納します。有名な龍踊やココロジヨ、オランダ船や唐船祭と国際色豊かな演出が町人の心意気を感じさせる祭りです。」

Spot 3

陰陽石

おんみょうせき

松森天満宮

まつのもり

参道の石には夫婦円満の御利益が

参道に埋め込まれている陰石、陽石。男性は陰石、女性は陽石を踏むことで夫婦円満が約束されると言われています。最後の合体した陰陽石に至っては夫婦和合、子孫繁栄と御利益のオンパレードです。

境内の職人尽くしの彫刻は必見!

学問の神さまである菅原道真公を祀る天満宮で、学問だけでなく旅行安全などの御利益があります。境内には江戸時代の仕事の様子を表現した職人屋敷があり、格調高い彫刻に往時の様子が偲ばれます。県指定有形文化財。




●このマップは「さくらマップ制作委員会」で制作しました。おすすめのポイントやショップはチームで検討してピックアップしたものです。
●施設の閉館時間は通常の場合で、年末年始、季節によって変動あり。 ●データはすべて平成30年3月末現在のものです。

Spot 4

流鍋馬場

やぶさめばば

流鍋馬の名所で英会話学校?

江戸時代、この通りで流鍋馬が行われていたところからこう呼ばれています。当時は、この道沿いにくつもの寺院が立ち並び、その一つ大悲庵は、日本の英会話学校の発祥の地でもあります。

Spot 5

桃溪橋

ももたにばし

水害に負けなかった風情ある石橋

架橋当時は中島川の上流部に位置し、桃の木が立ち並んだ溪流だったことからこう呼ばれています。僧意が架けたこの橋は水害などで流出することもなく、当時の姿を今に伝えています。



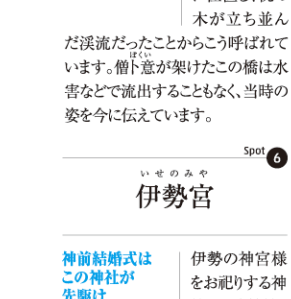
Spot 6

伊勢宮

いせのみや

神前結婚式はこの神社が先駆け

伊勢の神宮様をお祀りする神社。諏訪神社、松森天満宮と合わせ長崎三社と呼ばれ、古くから長崎人の崇敬を集めています。長崎における神前結婚式の先駆けともなる神社で、お祝い事や厄入りなど長崎人の節目節目をあずかる神社でもあります。



Spot 7

お好み焼き カフェ キジマ

お好み焼き

カフェ キジマ

古民家を改造したお洒落なお好み焼き屋さん。秘伝のさっぱりした手造りソースが人気。趣ある店内は待ち時間も楽しい。



●長崎市新大工町5-7 ●095-824-9944
●長崎市中川1丁目9-13 ●090-3415-2633

Shop Information

Spot 1

月見茶屋

A-3

諏訪神社境内にある明治18年(1885)開業の茶屋。名物「諏訪のぼた餅」は注文を受けてから作るので出来たてでやわらか。

- 長崎市上西山町19-1
- 095-822-6378



Spot 2

平井餅まんじゅう

B-3

かんころ餅や桃カステラなど四季折々のお菓子を製造販売。砂糖をつけていた独特の長崎まきも2月から6月まで店頭に並びます。

- 長崎市新大工町2-22
- 095-821-7961


Spot 3

千寿庵 長崎屋 (有平糖見聞館)

B-2

昭和4年創業。有平糖の歴史や製造工程、道具類を展示しており、その華麗さと繊細技術を体感出来ます。

- 長崎市新大工町4-10
- 095-822-0543



Spot 4

天満市場・新天満市場 新大工市場

B-2

この地区の台所。生鮮食品など専門店が立ち並びます。

Spot 5

カフェ・チェント・アニ

C-3

石焼トルコライスなど珍しいメニューもあるカフェ。ランチも野菜中心でヘルシー。それぞれ違うすわり心地のいいソファが並び、子ども連れのお母さんたちにも人気。

- 長崎市新大工町5-7
- 095-824-9944

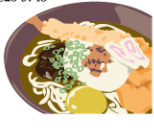
Spot 6

喜助うどん

B-2

昭和51年創業の独特の麺が細くて丸い長崎うどんで有名。夜は居酒屋メニューも充実。

- 長崎市新大工町5-15
- 095-825-9745



Spot 7

お好み焼き カフェ キジマ

B-2

古民家を改造したお洒落なお好み焼き屋さん。秘伝のさっぱりした手造りソースが人気。趣ある店内は待ち時間も楽しい。

- 長崎市片淵1丁目9-13
- 090-3415-2633



●長崎市新大工町5-7 ●095-824-9944
●長崎市中川1丁目9-13 ●090-3415-2633

Shindaiku Area

新大工町界隈

Spot 7

新大工商店街

午前から賑わう市場中心の商店街

長崎を代表する商店街の一つ。庶民的な価格の生鮮食料品が手に入ることから、午前中から足を運ぶ人が多く、賑わっています。最新ファッションから古くから伝わる店まで、長崎の下町文化ここにあり。

Spot 8

トッポ水

住宅地の真ん中に湧く泉 由来は弘法大師

夫婦川町の由来でもある泉。昔からこうとうと湧く水は地域の憩いの場、井戸端会議の場所でした。「トッポ」という名は、弘法大師が携えた独站が由来と伝えられています。

Spot 8

古賀植木センター

B-2

花や植木の販売だけではなく、造園やガーデニング工事など幅広く取り扱う「園芸のデパート」。


- 長崎市桜馬場1丁目3-1
- 095-822-7690

Spot 9

春徳寺

かつては南蛮文化 華やかな教会

戦国時代、長崎を治めていた長崎甚左衛門はポルトガル人宣教師ルイス・ア・アルメイダに教会を建てさせ南蛮文化をこの地に根付かせます。しかし禁教令後、破却され、仏教寺院春徳寺が創建されます。境内には、当時使用した井戸「外道井」が残されています。



Spot 9

万寿庵 (まんじゅう見聞館)

C-2

明治10年創業の和菓子専門店。長崎街道の古写真や和菓子の木型、秤等の道具類を展示。さまざまな原作の映画「解夏」のロケにも使われたお店。

- 長崎市桜馬場2丁目4-10
- 095-822-6526

Spot 10

琉球麗えん

C-2

町屋を改造したスペシャル珈琲を並赤外線で焙煎し手頃な価格で販売。2階の座敷で香り豊かな珈琲が楽しめます。

- 長崎市中川1丁目2-4
- 070-5817-0281

Spot 11

サンレモ茶屋本舗

C-2

厳選された長崎県産の太陽卵を使った看板メニューのシュークリームが一番人気。クッキーなどの焼き菓子の品揃えも豊富。

- 長崎市中川1丁目2-6
- 095-823-3377

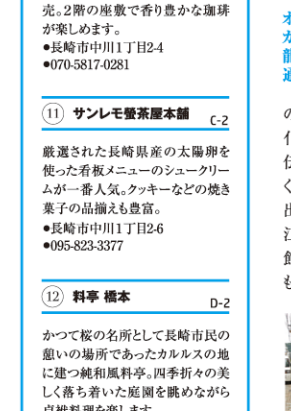
Spot 12

料亭 橋本

D-2

かつて桜の名所として長崎市民の憩いの場所であったカルルスの地に建つ純和風料亭。四季折々の美しく落ち着いた庭園を眺めながら卓袱料理を楽します。

- 長崎市中川1丁目4番5号
- 095-825-2001



●長崎市中川1丁目9-13 ●090-3415-2633

Spot 11

シーボルト宅跡 シーボルト記念館

日本の近代医学 発祥の場所

文政6年(1823)に長崎にやってきた出島オランダ商館医のシーボルト。彼の研究所として奉行所の許可を得て開設した鳴滝塾には、全国から学者や門人が集まり、近代医学を学びました。鳴滝塾のあった場所は「シーボルト宅跡」として国指定史跡となり、隣接地に建てられたシーボルト記念館には、外科道具や薬籠など、シーボルト関連の資料が展示されています。

- シーボルト記念館
- 開館9時~17時(入館は16時半まで)
- 入場料一般100円、小中学生50円
- 月曜(祝日の場合閉館)
- 095-823-0707

Spot 14

螢茶屋・一の瀬橋

長崎甚句にも歌われた見送りの名所

♪送りましようぞ送られましようぞ、せめて一瀬ありたりまで 長崎甚句にも詠われた当時の見送りの場所。惜別の宴が料亭である螢茶屋で行われていました。史跡 一の瀬口。



Spot 15

トロトロ坂

長崎を出る旅人にとって最初の難所。別れる気持ちと相まって、旅人の悲愴感を増幅させる坂と言われました。



Spot 16

鳴滝

なるたき

長崎を出る旅人にとって最初の難所。別れる気持ちと相まって、旅人の悲愴感を増幅させる坂と言われました。



Spot 17

中川カルルス跡

長崎リゾートここにあり 由来はチェコスロバキア

明治20年(1887)から桜を植えて整備し、明治33年(1900)には浴場が完成。長崎の奥座敷と称され、料亭と温泉を楽しみながら、春は桜、秋は菊が愛でられたといえます。いつてみれば長崎のリゾートパークの先駆け。カルルスとは、温泉にチェコスロバキアのカルルスバードの湯の花(鉱泉の結晶)を用いたことに由来します。現在、料亭橋本庭園内にある桜はカルルス時代の桜といわれています。

- 長崎市中川1丁目2-6
- 095-823-3377

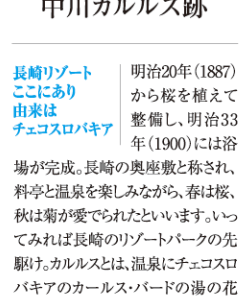
Spot 18

横向地藏

よこむき

あら不思議、横を向いたお地藏様

言い伝えで、男が盗みをしたことを多言しないことを約束したお地藏さま。その約束ごと横を向きます。しかし、舞い戻った盗人が、お地藏様が首を傾けたことを自ら言いふらしてしまいます。結局、泥棒はお縄を頂戴することになりました。



Spot 19

心田庵

しんでんあん

唐通事何礼晋の別荘。寺院庭園をのぞくと江戸時代の庭園がそのままの形態で残るのは大変珍しいと言われていいます。見事な紅葉と堂々とした屋根が近年人気となっています。

- 春と秋に一般公開
- 長崎市文化財課 095-829-1193



●長崎市中川1丁目9-13 ●090-3415-2633

Nagasaki

Nagasaki
"SARUKU"
Course Map

長崎さるく説明板

- 1 逸山左衛門門景替
- 2 高林寺
- 3 中川八幡神社
- 4 古橋(中川橋)
- 5 一の瀬口番所
- 6 長崎善左衛門純景屋跡
- 7 坂本龍馬と長崎街道
- 8 ルイス・デ・アルメイダ渡来記念碑
- 9 トリス・オス・サントス教会 コレジオ・セミナリオ跡
- 10 ラグドも多い長崎街道
- 11 寛政
- 12 馬町と新大工のまち並み
- 13 月見茶屋
- 14 日本最初の缶詰製造の地跡
- 15 長崎商品陳列所
- 16 シーボルト記念碑とツェンペー記念碑
- 17 福澤諭吉
- 18 長崎奉行所(立山役所跡)

昔のまちなみや
長崎ゆかりの
人物の写真等で
往時を偲ぶことが
できます。

4か国語表記(日・英・中・韓)

オプションコース/春秋限定! 心田庵

2 さるくコース/2
元祖長崎
1.8km/140kcal

1 さるくコース/1
シーボルトの寄り道
1.9km/148kcal

3 さるくコース/3
長崎三社参り
1.9km/148kcal

長崎奉行所から英会話の
指導者に任命された米国人。
指導した榎原之助や
森山栄之助は
ペリー来航時に
通訳として活躍しました。

新大工町
商店街裏の
風情ある
レンガ路地

桜馬場中学校
横の坂が
手前から先に
下っているように
見えます

電柱の表記に
「カルルス」が
残ってます!

馬町地下道にある
くんちのイラスト。
傘絵が一町ずつ
描かれていて
くんちファン必見

一の橋、中の橋、
錦西橋は
御影石を使用。
諏訪神社との調和を
考えて親柱は
石灯籠の形を
デザイン

日銀下の鈴木
洋装店の場所には
馬の蹄鉄を作る
鍛冶屋さんがあり、
それで馬町に

“長崎龍馬の道”
南山手町から新大工町
までの約3kmの一本道。
沿道には龍馬ゆかりの
スポットあり。

